

日産自動車合唱団のお知らせ(2月おまけ号)

皆さんのご努力があつて音取りが順調に進んでいます。好きな歌歌って、大声出して笑えば免疫力 up!
「大きいことは判りません。細かい事はできません。それでも何とかかなります、何とかしましょう」で行きましょう。

1.練習日程 4月～11月迄の練習日程決まりました。その他欄をご覧ください

2月23日(日)13:00～17:00 築地社会教育会館4F 視聴覚室 (12:30～4F第4洋室:アルト補修)
3月 8日(日)13:00～17:00 築地社会教育会館4F 視聴覚室 (12:30～4F第4洋室:バリトン・ベース)
3月29日(日)13:00～17:00 築地社会教育会館2F 講習室 (12:30～3F第2洋室:使用可)

2.練習曲 11/15日「中脇先生50th演奏会」演奏曲全曲

1st G.P.da Palestrinaの「MissaPapaeMarcelli」 2st 千原英喜「おらしよ」
3st O MagnumMysterium Matna mia cara Shenandoah Oh Susanna 荒城の月 浜辺の歌 早春賦
うた 死んだ男の残したものは <アンコール> 思い出がいっぱい 別れの曲

3. 前回の練習報告

1)ヴォイストレーニング

- ・ 身体を楽器にしてゆく:足下→頭まで順にほぐしてゆきます。鼻から吸った空気が足先まで行き渡る
- ・ 声帯のウォームアップ:声を大きく出すと言うより息をたっぷり出す。流す事を意識しましょう
iea でドレミレミレド: 下降=床に声を這わせない。上向=どこも力まない、足の裏・みぞおちを意識
iea でドレミファソファミレド 遠い所から空気を取り込んでその場所に声を届けるイメージ。目で見える意識。
Hay でドレミレド:hで充分広げましょう。遠くの自分の声を耳で確認しながら
- ・ 「おらしよII」のP14～P17を教材に:先ず言葉に慣れましょう。しゃべりだけで4パートを合せてみる。
音符と言葉を冷静に付けましょう。単にしゃべると後から加わったパートと微妙にずれてしまいます。
リズム読みで慣れてみました。どこで切ったら意味が通るか「砂糖と塩」なのか「佐藤敏夫」では全く違うし。

2)本練習:

今回の練習目標:①「おらしよ」音取り プラス その他先生のご気分次第 の音取り

「おらしよ」I の確認

Bassの最初 スラーのラインを生かしてなめらかに歌ってますか? 音程で運ぶのではなく、息で運んでますか
P5の3小節目 (a)で言い換える人半分、言い換えない人半分あたりで配分して下さい
P6「ごめんーなりよ」の「な」と言い換えない。Count間違えた人がa母音で突然入ったりしてないですか
P7の1段目「ひとは」言い換えてますか「よーひと」や「おーひと」ではなく「ひとは 情けの」という言葉を生かす
P7の4から Poco piu mosso で「モソッと早く」指示が出てますが女声が上の段「すーむーよ」のままのんびり。
もっと積極的に「風よ」の音楽を前に運びましょう。
P7の2段目ソプラノ・アルト・テナーは「サーアーマ」と「エー」を別にしてますか? P8の男声も同様です。
P8の5 PPです。男声の方々は音が高いのでテクニックを駆使してPPの響きを創りましょう
P9の4小節目:ソプラノ「ろかいーの」の付点は柔らかく。鋭かったり、はねたりしない。スラーで歌う事。

「おらしよ」IIの確認

難所の克服:①P13の明るい転調 ②P14～P17迄の細かな言葉運び ③だんだん音を引きづらない

P10の2小節目女声:3部に別れたところにニュアンスを持たせましょう。(男声も5小節目同様です)
P11の2段目:ソプラノ top「ぐるりよーざ」の繰り返しで基点のソ音が段々下がっています。注意しましょう。
P11の2段目:アルトの3小節目:リズムの勘違い「よーざ」ではなくて「よーざーよ」の指摘あり
P11の3 は「O gloriosa Domina excelsa super sidera」は「こうなってこうなって」と先生トランス状態を表す!
P13の2段目6 「みーぜれめんでお」の「みー」2拍を3拍にします。指揮が手を横に広げてから「ぜれ」。
P14～P17の間 <<<がついている箇所とない箇所を歌い分けましょう。ハは特にはっきり。

更にfの後のmpもくつきり 歌い分けられるとそのメリハリで曲が生きていきます。

P17の13 3小節目FはTemp upです。で、「まことに信じ」で落ち着きます。
P18の「あんめ」の歌い方:白い音符は「a-nmee」で、4部音には「an」と統一します。
P19の3段目2小節目mfはmpに変更です。「寝た子を起こさない」だそうです。

「おらしよⅢ」音取り

音符の刻みが難しそう。いくつ伸ばすか等冷静に Count しましょう。そよそよそよそ？★#ありゃ！

P19の①の Solo のBackの引き立て役、何となく伸ばしてないで3.4.1.2.3.4. タイで2 ちゃんと数えましょう。

3stからアルファベット群の練習:F 祭では「おらしよ」の他に「O Susanna」と「うた」も演奏する事になりました。

- Oh Susanna: 歌ですから。英語を語ってどーするよ。誤魔化す人・何でも良いから読み飛ばす人色々です。
英語担当は兎に角走りまくる。その他傍観組はのんびり。何かどうなるかとっ散らかってます
- うた: どこをどのパートで歌うのか確認しましょう。出来ればマーカーしたり、次のページ指定したり個々で工夫
- 3st曲の音取り: 上記2曲ばかり6月迄続ける訳ではありません。次々に音取りをして行きますです。

4. 2/23日の練習予定

1) ヴォイストレーニング

佐々木先生のヴォイストレーニングがあります。

- 色々な角度から発声練習を刺激しましょう。

個人的なアプローチ: 響きが外に出てるの? 歌が上手く歌えない。母音によって音程が変わるけど

パート毎のアプローチ: 同じ音程になるには。同じような響きに統一したい。母音の色を同じに

全体のアプローチ: 上手に歌えている所と残念な所の凸凹をなくすには。同じイメージの曲になるには

- 「教皇マルチェルスのみサ曲」の Benedictus を教材に少人数のハーモニーの練習をしてみましよう

2) 本練習:

「おらしよ I & II」の確認

- 前回練習で出来なかった所は出来る様に。不明だった所は明確にしましょう。
- 指示が出ている所があります。余裕のある人は是非 楽譜に記載されている記号で表現できるか Try.
楽譜上の指示: mf・ffや pp の歌い分け、テヌートやアクセント、スラー等を試みましよう
指揮の指示: テンポ、言い直す所、充分フェルマータを効かせる所、4声が合せる所の見合い方、
指揮者より前に歌わない。🍷「待て」を守る“ワン”

「おらしよⅢ」の音取り。

- 前回ざっくり音取りをしましたが 今度はしっかり音取りしましょう。可能な方は自分の Count 印を記入
- 余裕のある方は全体mfで歌うのではなくmp・PPもやってみましよう。

その他

- 6月の F 合唱祭では本ステージに「おらしよ」全曲、親睦会で「Oh Susanna」「うた」を演奏します。
親睦会と言っても目的は「親睦」ではありません。 11/15日本番への検証の場所になります。
- 3stのアルファベット物を攻略しましよう。口の回らないところは1人でブツブツ言って慣れましよう
- 「教皇マルチェルスのみサ曲」Kyrie/Agnus Dei I を初めての人のために音取りかも。楽譜持参

5. その他連絡事項

① 6月の「F 合唱祭」迄の練習日程が決まりました

4月: 12日/26日 5月: 17日/31日 6月: 14日 F 祭本番: 6/20(土)

F 祭は11月の演奏会に向けて舞台上で歌う、人前でパフォーマンスが出来る事を目的とします。

親睦会での演奏も含め一連のリハーサルを意識しますのでお時間を取っておいて下さい。

尚、7月以降 都知事選、オリ・パラ交通規制等を勘案して3月にご案内出来る様調整します。

② F祭以降 11 月迄の練習は下記を予定しています

都知事選・オリンピック・パラリンピックの関係で7月/8月/9月は決定、

10・11月は練習状況により出来るだけ臨時練習は入れず計画的に結果を出したいと思ひます

7月: 12日/19日 8月: 16日のみ

9月: 13日/27日 10月: 11日/25日 11月: 8日 本番: 15日

③ 12:30～13:00迄の特別練習に関して

11月の本番まで上記特別メニュー時間帯を可能な限り設定したいと思います

条件としては「場所が取れてる事、佐々木先生が可能な事、自発的目がある事」です。

目的の例は「〇〇曲の××ページの音取確認」「主旋律の歌い方のパート統一したい」「音色揃えたい」等。

数名単位の個人でも結構ですが楽曲は必ず「演奏会の曲の中から」を原則として下さい。

自発的であるので先着順で受け付けますが重なった場合は回数の少ない方と目的が明確な方を優先します

2/2日は第4洋室でベース・バリトン希望で「おらしよⅡ P14～16の音とり」を行いました

2/23日は第4洋室で初めての人が多いアルト1を中心に「おらしよⅡ」不明点潰し を予定しています。

アルトの方で参加可能な方はお手伝いご協力お願いします。

3/8日はベース・バリトンの希望で「おらしよⅡ」の完成と「おらしよⅢ」の音取りの希望を戴いています。

3/29日 場所は3階第2洋室、佐々木先生可能です。自発的目がある方は手を上げて下さい。

尚、佐々木先生への謝礼は団費余剰金よりお支払いをしたいと思ひます。

④ 「F50 記念演奏会 DVDorBLの件

昨年9月の標記DVDorBLのご要望を取りましたが やっとこさ忘れた頃に出来上がってきました。

時間がかかっただけあってなかなかの力作です。他団体も等しく「音楽ホールの恩恵」を受け

普段の小岩アーバンでの「ありゃ」な演奏からそれなり見違えるほど。我が団は暗譜が見栄えしています。

DVD:2000円、BL:2500円と交換でお渡し出来ます。(私立て替えてますんでそこの所ヨロシクです)

⑤ 練習レコをご活用下さい <http://www.ensemble-n.com/>

食堂さんのご苦勞によって全練習の状況を音レコしています。

- ・ 前回の練習を再現できます。ヴォイスレーニングもやってみると声が出るようになります。
- ・ 各パートで音が取れてなかったり、リズムがあやふやな所を時々ピックアップされてますので確認可能
- ・ 早口言葉や入りのタイミングなど繰り返し練習出来ます。
- ・ もちろん我が練習時の録音なので間違ってる音やリズムがそのままRecordされてますが
それによって間違いしやすい場所などがハッキリ浮き彫り。逆に参考になる場合もあります。
- ・ 先生方の助言や指示もクリアに入ってます。mf→mpに変更。「あんめ」の言葉付けの統一etc

メラニーアの法則:コミュニケーションの伝達に 言語情報:7% 聴覚情報:38% 視覚情報:55%

「お知らせ」などの稚拙な文章では伝わりきれないものが 練習レコの聴覚でより納得。

大切な視覚情報はビデオでしょうが皆さんが漏れなく「お知らせ」や「練習レコ」活用後に考えましょう

今は兎に角 練習に参加しましょう。

以 上